

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名称…地域密着型特別養護老人ホーム 宍道楽苑

地域密着型小規模多機能型居宅介護 宍道の里

会議開催日…令和 8 年 4 月 15 日 (水)

開催場所…宍道の里 地域交流室

出席者

事業所	3 人	利用者	人
利用者家族	1 人	地域代表者	1 人
松江市職員	1 人	包括支援センター	人
知見を有する者	1 人	その他 ()	人

<議事>

1. 開会のことば

施設長より

2. 利用状況

宍道楽苑 (令和 8 年 4 月 15 日現在)

入居者数 25 名 (男性 8 名 女性 17 名)

要介護 2 2 名、要介護 3 4 名、要介護 4 10 名、要介護 5 9 名

平均介護度 4.0

宍道の里 (令和 8 年 4 月 15 日現在)

登録者 10 名 (男性 3 名 女性 7 名)

要支援 1 1 名 要支援 2 3 名 要介護 1 1 名 要介護 2 3 名

要介護 3 1 名 要介護 4 1 名 要介護 5 0 名

平均介護度 1.74 平均年齢 80.0 歳

3. 出来事 (行事・外出・会議・研修等)

- ・ 3/31 全体会議
- ・ 3/31 研修 (在宅医療から見た ACP、認知症の対応について)
- ・ 4/6 花見行事

4. 宍道の里活動状況報告

- ・ カレンダー作成
- ・ 季節のぬり絵
- ・ 切り絵
- ・ 脳トレ (ボードゲーム)
- ・ パタカラ体操
- ・ 花見行事

4/6（月）宍道楽苑と合同の花見を行いました。

外にテーブルを出し、施設の桜を見ながら「さくらケーキ」を食べました。

満開は過ぎていましたが、桜はとても綺麗でした。

5. 小規模多機能 ヒヤリハット・事故報告書について

ヒヤリハット：合計 1件

何かを泡立てて顔に付けられていた。確認をすると、うがい用のモンダミンを手に取り顔につけられていた。すぐさま、洗い流していただく。

対策：認知症であり、顔を洗うものと口をすすぐものと区別ができない。

ご本人が手が届くところにモンダミンを置いてしまっていたので、手が届かないところに置き、職員が管理をし、職員見守りにて使用してもらうこととする。

事故報告：合計 2件

① 休憩中ドシンと音がし、職員が駆け付けると脱衣場で左側臥位で転倒しておられるところを発見する。全身を観察するが、腫れや外傷は無い。

対策：脱衣場のドアをきちんと閉めていないことで、脱衣場に入ってしまったため木の台に躓き転倒されたと思われるため、脱衣所に限らず、各ドアをきちんと閉めるように職員間で周知する。

② 居室より「ドン！」と音がし訪室する。ポータブルトイレと介助バーの間でしりもちをされているご本人を発見する。靴を履いておられず靴下のみであった。排泄後、リハビリパンツとズボンをあげる際にバランスを崩し転倒したと思われる。外傷はなかった。

対策：右下肢に包帯をしておられ、力も入りにくい状態である。

トイレに行かれる際に必ずコールをしてもらうにする。

6. その他・報告事項・意見交換

理事長 「施設を利用される方が減ってきているように感じています。

現在どのような状況でしょうか」

松江市職員「特養の待機者がここ2、3年で状況が変わって来ています。

以前のように、順番待ちではなくなってきており、言われたように減ってきていると思います。」

7. 次回

日時：令和8年6月18日（木）10：00～

場所：宍道の里 地域交流室

※事業所確認欄

<input type="checkbox"/> 活動報告についての評価を受けることができたか。	
<input type="checkbox"/> 要望・助言等受ける機会を設けたか。	